

●町が実施する予防接種の標準的なスケジュール

丸囲み数字(①、②など)は、ワクチンの種類ごとに接種の回数と、標準的な接種時期の例を示しています。

丸囲み数字間に矢印があるものは、接種間隔を誤りやすいので、特にご注意ください。

塗りつぶし部分以外は、定期接種の対象外です(特例の対象者を除く)。

五種混合は四種混合+ヒブのどちらかの接種となります。

種類	ワクチン	乳児期									幼児期						学童期～									
		生直後	6週0日後	2か月	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9か月	12か月から	15か月から	17か月から	18か月から	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳から
定期接種	ロタリックス			①	②	24週まで				①は14週6日後までに受けましょう																
	ロタテック			①	②	③	32週まで			①は14週6日後までに受けましょう																
	五種混合(DPT-IPV-Hib)			①	②	③	6～18か月の間隔をあける			④																
	四種混合(DPY-IPV)			①	②	③	12～18月の間隔をあける			④																
	ヒブ(Hib)			①	②	③	7～13月の間隔をあける			④																
	小児用肺炎球菌			①	②	③	60日以上の間隔をあける			④																
	B型肝炎			①	②	139日以上の間隔			③																	
	BCG						①																			
	水痘(水ぼうそう)									①	②															
	麻しん・風しん(MR)									①																
	日本脳炎											①	③													
	二種混合(DT)																									
	子宮頸がん(HPV)																									
任意接種	インフルエンザ								毎年①、②(中学生は①)(10月～1月)																	

※詳しくは町ホームページまたは出生時に配布する「予防接種と子どもの健康」でご確認ください。